

土器の色ー縄文土器・弥生土器

松浦宥一郎 (P.9～)



写真1 深鉢 (縄文時代中期)
千葉県市川市姥山貝塚出土
東京国立博物館蔵



写真2 台付鉢 (縄文時代晩期)
青森県木造町亀ヶ岡遺跡出土
東京国立博物館蔵



写真3 赤漆塗り広口壺 (縄文時代晩期)
青森県八戸市是川中居遺跡出土
重要文化財 八戸市縄文学習館蔵



写真4 (a) 朱彩文皿 (縄文時代晩期)
青森県木造町亀ヶ岡遺跡出土
青森県立郷土館蔵



(b) 朱彩文皿の内面
(黒漆塗地に赤漆彩文を施す)



写真5 長頸壺 (弥生時代中期)
大阪府柏原市船橋遺跡出土
東京国立博物館蔵



写真6 朱彩壺 (弥生時代後期)
愛知県名古屋市長蔵貝塚出土
重要文化財 東京国立博物館蔵

着色材料における鉄

山口俊夫 (P.18～)

紺青

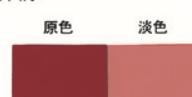


黄色酸化鉄



Y-1 (0.07×0.7 μm)

弁柄



原色 淡色

R-1 (0.14 μm)



R-2 (0.16 μm)



R-3 (0.21 μm)



R-4 (0.27 μm)



R-5 (0.55 μm)



YR (0.08×0.8 μm)

鉄黒



BK-1 (0.2~0.6 μm)



BK-2 (0.3~1.0 μm)

複合酸化物系顔料



Fe-Zn (0.4~0.8 μm)



Fe-Cu-Mn (0.05~1.0 μm)



Fe-Zn-Cr (0.4~0.8 μm)

図1 鉄含有顔料の色見本

陶器と鉄

加藤悦三 (P.12～)



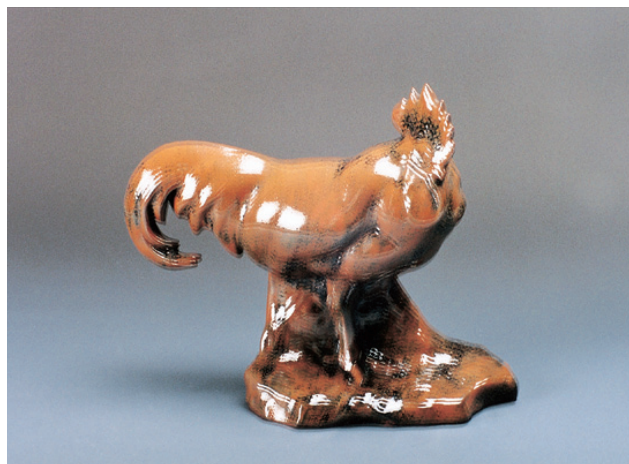
I 砧青磁香炉 陶磁器試験所作品



II 天龍寺青磁 老子之像 陶磁器試験所作品



III 天目黒釉花器
名古屋工業技術試験所作品



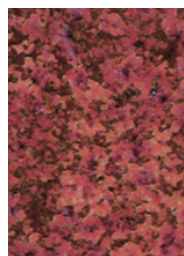
IV 柿釉鶏置物 陶磁器試験所作品



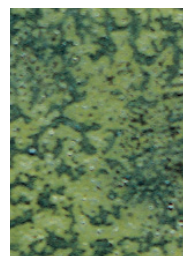
VI 「火いろ」壺 加藤肇氏作品



V 黄瀬戸大皿 小松幸代氏作品



VII 鉄砂釉試片×10



VIII ソバ釉試片×10

名古屋工業技術研究所提供